

原市場聖書教会

NO. 767

週 報

年間聖句

主によって 人の歩みは確かにされる。

主はその人の道を喜ばれる。

その人は転んでも、倒れ伏すことはない。

主が その人の腕を支えておられるからだ。

詩篇 37 篇 23～24 節



2019. 12. 15

主 日 礼 拝

2019年 12月 15日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 受付：本多節子姉
パワーポイント：本多悟兄 感謝の祈り：関久美子姉

賛	美	「すばらしいホーリーナイト」	—	同
祈	り		司 会	者
今月の賛美		「神の小羊」	—	同
使徒信条			—	同
主の祈り			—	同
賛	美	讃美歌100番「生けるものすべて」	—	同
献	金		—	同
感謝の祈り			関久美子姉	
賛	美	讃美歌103番「牧人ひつじを」	—	同
聖書朗読		ルカ1章1節～20節	司 会	者
説	教	「神の前に正しく歩む祝福」	若村和仁師	
黙	禱		—	同
賛	美	聖歌136番「みかむりをもなれば捨てて」	—	同
頌	栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝	禱		若村和仁師	
後	奏		奏 楽 者	
報	告		司 会	者

●礼拝後昼食会があります。
大人（中学生以上）200円
子供（小学生）100円
初めての方、乳幼児無料です。



「神の前に正しく歩む祝福」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

ルカ1章1節～20節

1, 私たちの間で成し遂げられた事柄については、初めからの目撃者で、みことばに仕える者となった人たちが私たちに伝えたとおりのことを、多くの人がまとめて書き上げようとすでに試みしています。

2,[前節に合節]

3, 私も、すべてのことを初めから綿密に調べていますから、尊敬するテオフィロ様、あなたのために、順序立てて書いて差し上げるのがよいと思います。

4, それによって、すでにお受けになった教えが確かであることを、あなたによく分かっていただきたいと思います。

5, ユダヤの王ヘロデの時代に、アビヤの組の者でザカリヤという名の祭司がいた。彼の妻はアロンの子孫で、名をエリサベツといた。

6, 二人とも神の前に正しい人で、主のすべての命令と掟を落度なく行っていた。

7, しかし、彼らには子がいなかった。エリサベツが不妊だったからである。また、二人ともすでに年をとっていた。

8, さてザカリヤは、自分の組が当番で、神の前で祭司の務めをしていたとき、

9, 祭司職の慣習によってくじを引いたところ、主の神殿に入って香をたくことになった。

10, 彼が香をたく間、外では大勢の民がみな祈っていた。

11, すると、主の使いが彼に現れて、香の祭壇の右に立った。

12, これを見たザカリヤは取り乱し、恐怖に襲われた。

13, 御使いは彼に言った。「恐れることはありません、ザカリヤ。あなたの願いが聞き入れられたのです。あなたの妻エリサベツは、あなたに男の子を産みます。その名をヨハネとつけなさい。

14, その子はあなたにとって、あらゆるばかりの喜びとなり、多くの人もその誕生を喜びます。

15, その子は主の御前に大いなる者となるからです。彼はぶどう酒や強い酒を決して飲まず、まだ母の胎にいるときから聖霊に満たされ、

16, イスラエルの子らの多くを、彼らの神である主に立ち返らせます。

17, 彼はエリヤの霊と力で、主に先立って歩みます。父たちの心を子どもたちに向けさせ、不従順な者たちを義人の思いに立ち返らせて、主のために、整えられた民を用意します。」

18, ザカリヤは御使いに言った。「私はそのようなことを、何によって知ることができでしょうか。この私は年寄りですし、妻ももう年をとっています。」

19, 御使いは彼に答えた。「この私は神の前に立つガブリエルです。あなたに話をし、この良い知らせを伝えるために遣わされたのです。

20, 見なさい。これらのことが起こる日まで、あなたは口がきけなくなり、話せなくなります。その時が来れば実現する私のことばを、あなたが信じなかったからです。」

今月の賛美

神の小羊

G7 C G7 C Em Am C G F

1 つみな き ひとり ご ちちの み もとよ り はなれ
 2 みがわ り と なっ て せめと は じをう け いのち
 3 やみの な か に い た わたし は すくわ れ かみの

Am C F C G7 C G

て この世 に うまれ たこひ つ じ ああかーみー
 も ささげ た つみな きこひ つ じ ああかーみー
 こ とされ た ひつじ かいの も と ああかーみー

F G C Am C G F

の こーひつ じ せいなる キリス ト とうと
 の こーひつ じ せいなる キリス ト とうと
 の こーひつ じ せいなる キリス ト わたし

Am C Am C G7 C

い 血しお で きよめ たまえ 主 よ
 い 血しお で きよめ たまえ 主 よ
 は あなた の こひつ じとされ た

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉メール紹介

★ルカの福音書 15章 4～7節

4、「あなたがたのうちのどれかが羊を百匹持っていて、そのうちの一匹をなくしたら、その人は九十九匹を野に残して、いなくなった一匹を見つけるまで捜し歩かないでしょうか。

5、見つけたら、喜んで羊を肩に担ぎ、

6、家に戻って、友だちや近所の人たちを呼び集め、『一緒に喜んでください。いなくなった羊を見つけましたから』と言うでしょう。

7、あなたがたに言います。それと同じように、一人の罪人が悔い改めるなら、悔い改める必要のない九十九人の正しい人のためよりも、大きな喜びが天にあるのです。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●今朝のみ言葉も有名な身言葉です。

聖書の時代、羊飼いは一匹一匹の羊をととても大切にしていました。

たった一匹いなくなっても、見つかるまで探し回ったのです。

なぜそこまで必死に探すのか？

それは羊は目が悪く自分では戻ってくる事ができないからです。

私たちも、本当に大切なものを見失った時は、必死になって

見つかるまで探し、見つかったなら大きな喜びがあるのではないのでしょうか？

私たち人間は、羊のように目が悪く誰かに引っ張ってもらわなければ

生きることができないほど目が悪いわけではないかもしれませんが。

しかし人間の心の目は盲目になりやすいかもしれません。

本来正しい道を示してくださる神様を見ようとしないのです。

そうすると、目の前の自分の欲望にばかり目が行き、周り全体が見えなくなってしまうのです。この状態こそが心の目が閉ざされた状態です。

私たちの心は自己中心になり心の目が閉ざされていないか？

日々確認するものでありたいです。

今日の聖書の例えを通して、神様は、盲目になっている私たち一人一人を覚えてくださり、

大切にしておられ、探しておられることが語られています。

私たちが罪を犯し、神様から離れることは神様の悲しまれることなのです。

そしてまた、一人ぐらい滅んでも良い。などとは思っていないのです。

たった一匹見つかるまで探してください。

罪を犯して神様から逃げ、神様が見つけてくださった時

私たちは、罪をごまかすのではなく、素直に悔い改めるものでありたいです。

罪の中にいる人間が神様の前で素直に罪を認め、悔い改めることは、

恥ではないのです。神様はよく帰ってきたと

大いに喜んでくださるのです。

しかし、私たち人間は、素直に悔い改める事がなかなか出来ない弱さがありますね。

悔い改めるということは、自分の罪や失敗を認めることとなり、逆に見捨てられるのでは？

という思いが心の奥底のどこかにあるからかもしれません。

今日の御言葉は、私たちが素直に神様の愛を感謝し、神様の元に悔い改め、帰る事こそが神様の大きな喜びであると語られています。

私たちは、決して孤独ではない。神様は、迷っている私たちがいるなら見つかるまで探してください!!

その神様の愛から逃げず、日々素直に与えられる恵みに感謝し

罪があるなら素直に悔い改める者でありたいです。

原市場聖書教会
若村和仁

報 告

☆聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

☆クリスマス献金袋をご用意しています。

神様から与えられた恵みの一部を感謝を持ってお献げしましょう。

☆本日14時00分～16時00分ごろまで、ハレルヤキッズ・キッズ「クリスマス会」があります。

クリスマス集会案内

☆12月15日（日）14:00～16:00「こどもクリスマス」（本日午後です）

☆12月22日（日）10:30～15:00「クリスマス礼拝&クリスマス祝会」

☆12月24日（火）19:30～21:00「キャンドルサービス」

12月の誕生日

25日 若村和仁師

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・12月17日（火） NPO 法人あまやどり （場所：高麗聖書教会）
- ・12月19日（木） hi-b.a. 所沢・川越地区集会 （場所：原市場聖書教会）
- ・12月21日（土） 改革派川越教会賛美奉仕 （場所：改革派川越教会）

本日午後の予定

☆礼拝後、昼食会があります。お時間のある方お残り下さい。

☆礼拝後、14:00～16:00 ハレルヤキッズ・キッズ「クリスマス会」

次週（12月22日〈日〉）

司 会：本多崇兄

聖 書：ルカ1章26節～38節

説 教：「1人の女性が主に従い始まったクリスマス」 若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉（ピアノ） 勝山幸子姉（オルガン）

讃 美：「鐘がなります」 今月の賛美「神の小羊」
讃美歌112、讃美歌106、讃美歌109、聖歌383

受 付：関久美子姉 献金感謝祈祷：渡辺恵姉

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
12月1日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	4人			
	礼 拝	4人	6人	8人	18人
	夕 礼 拝		お休みでした		
12月4日(水)	祈 禱 会		1人	1人	2人

集会案内

- 12月17日（火） こひつじタイム（子育てクラス） 10:30～13:00頃まで
- 12月18日（水） 祈り会 10:30～12:00
- 12月20日（金） 聖書を読む会（越川宅） 10:00～11:30
- 12月22日（日） ハレルヤキッズ 9:30～10:15
- 礼 拝 10:30～12:00
- クリスマス祝会 12:00～15:00

頌 栄

聖歌383

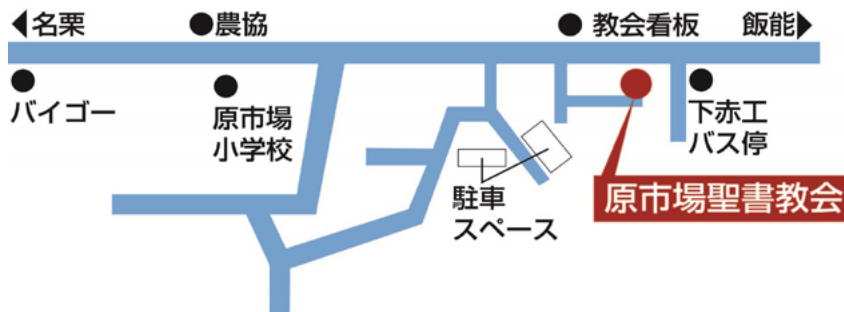
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-980-6442

牧師:若村和仁